

薩摩川内市地域経済循環創造事業補助金事業選定に係る質問回答書

質問事項について、次のとおり回答します。

No.	項目	質問事項	回答	備 考
1	対象事業	対象事業として「産官学金の連携により」とありますが、学の連携の度合いはどの程度の連携が求められるのでしょうか。事業化後のフォロー体制での協力、助言程度で良いのか。事業化前後の明確な評価、助言程度なのか。また、学の連携先が上手く見つからない場合、自治体側で学の連携先を紹介いただけるのでしょうか。	産官学金のうち「学」との連携は必須ではありません。 各事業者の実施内容に応じて研究開発等を行う場合に「学」との連携をご検討ください。	・ 令和7年7月23日回答 ・ 令和8年4月1日の国要綱改正により削除 (改正前) 産官学金の連携により⇒(改正後) 本市、地域の金融機関等との連携を通じて
2	対象経費	補助対象経費について、「造成に係る経費」は施設整備費にふくまれるのでしょうか。含まれるもの含まれないものあれば、詳しく教えて下さい。	用地取得費及び用地に係る工事として、整地、造成、外構に係る工事等の経費は補助対象外となります。 施設整備費として補助対象となるのは、建物、建物付属設備及び構築物に係る工事等の経費です。	・ 令和7年7月23日回答
3	対象経費	補助金の使途について、土地の整地や外構等費用等を含めることは可能でしょうか。	同上	・ 令和7年7月23日回答
4	補助金の額	補助金の額が <u>5,500万円</u> 、5,000万円、 <u>4,000万円</u> 、 <u>3,000万円</u> となる場合のそれぞれの資金区分(補助対象経費、自己資金、融資の額、公費による交付額)を例示していただけないでしょうか。	自己資金を1,000万円と仮定し、公費による交付額(補助金の額)を① <u>5,500万円</u> 、②5,000万円、③ <u>4,000万円</u> 、④ <u>3,000万円</u> の <u>4</u> パターンで想定した資金区分の例示は、次のとおりです。 ①補助金の額が(上限) <u>5,500万円</u> の例示 ※融資額が補助金の額の4倍以上 ⇒・融資額：2億2千万円以上 ・補助対象経費＝補助金：5,500万円＋融資額：2億2千万円以上＋自己資金：1,000万円＝2億8千5百万円以上 ②補助金の額が(上限) 5,000万円の例示 ※融資額が補助金の額の <u>3</u> 倍以上 <u>4倍未満</u> ⇒・融資額：1億 <u>5千万</u> 円以上 ・補助対象経費＝補助金：5,000万円＋融資額：1億 <u>5千万</u> 円以上＋自己資金：1,000万円＝ <u>2億1千万</u> 円以上	・ 令和7年7月23日回答 ・ 令和8年4月1日の国要綱改正により補助金の額を修正 (<u>赤字アンダーライン</u>)

			③補助金の額が（上限）<u>4,000</u> 万円の例示 ※融資額が補助金の額の<u>2</u> 倍以上<u>3</u> 倍未満 ⇒・融資額：<u>8,000</u> 万円以上～<u>1 億 2,000</u> 万円未満 ・補助対象経費＝補助金：<u>4,000</u> 万円＋融資額：<u>8,000</u> 万円以上～<u>1 億 2,000</u> 万円未満＋自己資金：1,000 万円＝<u>1 億 3,000</u> 万円以上～<u>1 億 7,000 万</u>円未満 ④補助金の額が（上限）<u>3,000</u> 万円の例示 ※融資額が補助金の額の同額以上<u>2</u> 倍未満 ⇒・融資額：<u>3,000</u> 万円以上～<u>6,000</u> 万円未満 ・補助対象経費＝補助金：<u>3,000</u> 万円＋融資額：<u>3,000</u> 万円以上～<u>6,000</u> 万円未満＋自己資金：1,000 万円＝<u>7,000</u> 万円以上～<u>1 億円</u>未満	
5	施工業者選定	事業実施の際の施工業者選定方法について、相見積書等が必要でしょうか。	施工業者の選定に係る基準はありませんので、相見積書等はありません。	・令和7年7月23日回答